

2025年
6月

エッジAIイニシアチブ2025

Edge AI Everywhere : 加速する技術深化と実用化の現状

開催日 : 2025年6月17日(火)～ 6月19日(木)

申込締切 : セッションプラン…2025年5月20日(火)
リストプラン …2025年6月10日(火)



Edge AI Everywhere：加速する技術深化と実用化の現状

AI（人工知能）は加速度的に普及し、今や「AI」という言葉を聞かない日はないほどです。中でも生成AIの技術進歩は非常に速く、毎日のように新しいモデルやサービスが生まれています。エンドポイントの端末や機器にAIを搭載する「エッジAI」もまた、盛り上がりを見せています。エッジAI開発用／導入用のソリューションが拡張し、実用化の事例も着実に増えてきました。2024年は、AI処理に特化したプロセッサを搭載したAI PCがさまざまなメーカーから相次いで発売され、エッジAIアプリケーションの確かな広がりを感じられた年でもありました。2回目の開催となる本カンファレンスでは、「テクノロジートレンド」「エッジAIインフラ」「エッジAIユースケース」の3つのテーマを用意しました。エッジAIソリューションの開発／設計エンジニア、エッジAI搭載機器の導入を検討している方、エッジAI関連技術の研究者の方たちを主な対象とし、エッジAIソリューションやアプリケーション、データセンターなどAIインフラの最新動向をお伝えします。



EE Times Japan編集長
村尾麻悠子

開催テーマ

セッション 1

テクノロジートレンド

セッション 2

エッジAIインフラ

セッション 3

エッジAIユースケース

キーワード

AI用半導体、NPU、プロセッサ、ボード、設計ツール など

データセンター用半導体、ネットワーク、データセンター、AIサーバ、セキュリティ など

FA、ロボティクス、モビリティ、スマート社会、医療（ヘルスケア） など

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

開催概要

名称	エッジAI イニシアチブ 2025 Edge AI Everywhere : 加速する技術深化と実用化の現状	事前申込者数	約3,000名想定 ※過去開催の実績値に基づく想定値のため、実際には開催するテーマ数などに 応じて前後する場合がございます
開催日	2025年6月17日(火)～ 6月19日(木)	開催テーマ	セクション1：テクノロジートレンド セクション2：エッジAIインフラ セクション3：エッジAIユースケース
申込締切	セッションプラン…2025年5月20日(火) リストプラン …2025年6月10日(火)	委員長	国立研究開発法人産業技術総合研究所 招聘研究員 内山邦男
イベント形式	複数社協賛型デジタルイベント	後援	■ 地方自治体 山口県/北海道/岩手県/山形県/石川県/三重県/広島県/長崎県/熊本県 ■ 関連産業団体 国立研究開発法人情報通信研究機（NICT）/独立行政法人情報処理推 進機構(IPA)/ソフトウェア協会（SAJ）/生成AI活用普及協会/日本材 料学会/日本シミュレーション学会（JSST）/スマートプロセス学会/ 日本ロボット学会/エンターテインメントXR協会/日本データセンタ ー協会/組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会/電子情報技術 産業協会（JEITA）/日本自動車研究所/日本EDAベンチャー連絡会 /SEMI ジャパン/半導体産業人協会/日本機械学会/計測自動制御学会 /重要生活機器連携セキュリティ協議会/モバイルコンピューティング 推進コンソーシアム/日本ロボット工業会/日本シーサート協議会/日 本半導体製造装置協会/JPCERTコーディネーションセンター （JPCERT/CC）/日本OPC協議会/日本量子コンピューティング協会/ 量子技術による新産業創出協議会（Q-STAR）/The Autoware Foundation/一般社団法人量子ICTフォーラム/量子イノベーションイ ニシアティブ協議会/一般社団法人 日本ディープラーニング協会/一 般社団法人 日本ドローン協会（JDA） 一般社団法人AI・IoT普及推進協会/日本クラウドセキュリティアライ アンス/ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会
想定視聴者属性(業種)	製造/FA/ロボティクス/自動車/物流・流通/ICT/エ ネルギー/AIデータセンター/航空宇宙等の業種		
想定視聴者属性(職種)	ハードウェア&ソフトウェア&システムエンジニア/ 設計開発者/研究者/データサイエンティスト/機械学 習の研究者/半導体製造装置・材料メーカー・商社の エンジニア/ツールベンダー等		
主催・企画・告知・集客			
運営	アイティメディア株式会社		

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

プログラム委員会を中心に本テーマに必要な情報を網羅します。

コンセプト

- 産・官・学・メディアで構成されたプログラム委員会を発足
- IoT機器、民生／産業機器などの設計／開発エンジニア、研究者などにフォーカス
- エッジAIソリューションやアプリケーション、データセンターなどAIインフラを解説

コンテンツ

- プログラム委員会の選定によるキーパーソンやエクスパートの基調講演
- 「トレンド」「アプリケーション」「AIインフラ」の3つのテーマで解説
- 主催講演を数多く配置し協賛講演への誘導を支援

外部団体連携

- 半導体利活用分野からの誘致
- 半導体産業を重視する地方自治体との連携
- 各地域からの情報収集や当カンファレンスの情報拡散を実施

集客活動

- 「EE Times Japan」「EDN Japan」を中核とした集客活動
- 後援団体の会員などのへの告知
- 本イベントの対象者である意思決定層や商品開発者などを集客



名称	エッジAI イニシアチブ 2024 Edge AI Everywhere：技術の「深化」と用途の「広がり」を探る
開催日	2024年6月19日(水)～6月21日(金) ※7月7日(日)までアーカイブ配信
対象業種	製造/自動車/物流・流通/ICT/エネルギー/航空宇宙等の業種
対象職種	ハードウェア&ソフトウェア&システムエンジニア/設計開発者/研究者/データサイエンティスト/機械学習の研究者 半導体製造装置・材料メーカー・商社のエンジニア/ツールベンダー等
主催	
全申込者数	3,967名
視聴者数	2,440名
申込みページ	https://members13.live.itmedia.co.jp/library/NjY1NTc%253D?group=EdgeAI2024june
開催報告書	https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-07-18/2czy4ty

後援

■地方自治体

三重県/熊本県/長崎県/広島県/岩手県/北海道/山形県/石川県

■関連産業団体

- ・ 国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）
- ・ 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
- ・ 宇宙航空研究開発機構（JAXA）
- ・ 人工知能学会/ソフトウェア協会（SAJ）
- ・ 生成AI活用普及協会
- ・ 日本材料学会
- ・ 日本シミュレーション学会（JSST）
- ・ スマートプロセス学会
- ・ 日本ロボット学会
- ・ エンターテインメントXR協会
- ・ 日本データセンター協会
- ・ 組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会
- ・ 電子情報技術産業協会（JEITA）
- ・ 日本自動車研究所
- ・ 日本EDAベンチャー連絡会
- ・ SEMI ジャパン
- ・ 半導体産業人協会
- ・ 日本機械学会
- ・ 計測自動制御学会
- ・ Edgexコンソーシアム
- ・ 重要生活機器連携セキュリティ協議会
- ・ モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
- ・ 日本ロボット工業会
- ・ 日本シーサート協議会
- ・ 日本半導体製造装置協会
- ・ JPCERTコーディネーションセンター（JPCERT/CC）
- ・ 日本OPC協議会/日本量子コンピューティング協会
- ・ 量子技術による新産業創出協議会（Q-STAR）
- ・ The Autoware Foundation
- ・ 一般社団法人量子ICTフォーラム
- ・ ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会
- ・ 日本クラウドセキュリティアライアンス
- ・ AI・IoT普及推進協会

エッジAI

イニシアチブ 2024

Edge AI Everywhere

技術の「深化」と用途の「広がり」を探る

オンラインカンファレンス

視聴無料

2024.6/19(水)~21(金)



- インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社
- SGSジャパン株式会社
- STマイクロエレクトロニクス株式会社
- クアルコムジャパン合同会社
- Coltデータセンターサービス・ジャパン・オペレーティング合同会社
- シーメンスEDAジャパン株式会社
- ストックマーク株式会社
- ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
- デル・テクノロジーズ株式会社
- 東京エレクトロン デバイス株式会社
- 日本ヒューレット・パッカード合同会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- 株式会社ネクスティエレクトロニクス ネクスティ アドバンスド テクノロジー カンパニー
- フォーティネットジャパン合同会社
- 株式会社マクニカ テクスターカンパニー
- 丸文株式会社

協賛
(※50音順)

登壇講師



我が国の「半導体・デジタル産業戦略」
経済産業省
商務情報政策局情報産業課 課長
金指 壽 氏



機器・エッジをスマート化する三菱電機AI「Maisart」―エッジAIの研究開発・実用化事例紹介―
三菱電機株式会社 情報技術総合研究所
AI研究開発センター センター長
穂山 利貞 氏



RUMSによるエッジAI市場の共創
Rapidus株式会社
代表取締役社長
小池 淳義 氏



エッジAIによる集積回路検査の高信頼化と高効率化の両立―車載集積回路検査への適用事例―
京都工芸繊維大学 准教授
新谷 道広 氏



ヒューマノイドロボットとAI
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
AIST-CNRSロボット工学連携研究ラボ
連携研究ラボ長
金広 文男 氏



「AIはモノづくりをどう変えるのか」
産学協創の先端事例で探る
―AIが拓める最先端研究と企業との距離―
東京大学
物性研究所/量子科学連携研究機構 教授
小林 洋平 氏



エヌビディア AIエボリューション
エヌビディア
日本代表 兼 米国本社副社長
大崎 真孝 氏



システムのレジリエンスに、AIはどう貢献するのか
ドイツ ラインワール応用科学大学 教授
Matteo Große-Kampmann 氏



「AIのプロ集団」テンストレントが語る、エッジAI技術の可能性
テンストレントジャパン株式会社
代表取締役社長
中野 守 氏



モビリティの新たな価値基準の創出
ソニー・ホンダモビリティ株式会社
代表取締役 社長 兼 COO
川西 泉 氏



自動運転がもたらす可能性と課題、そして近未来
BMW Japan
Director Development Japan
Lutz Rothhardt 氏



台湾の半導体産業を加速する
「AI on Chip」プロジェクトの現状
台湾 工業技術研究院 (ITRI)
光電子システム研究所
副所長 兼 シニアプリンシパルエンジニア
Wei-Chung Lo 氏



自動運転の実現に向けた取組みと課題
～先行する米国に対して日本が取るべき戦略とは？～
株式会社サムズオフィス
代表取締役社長 (元トヨタ フェロー)
葛巻 清吾 氏



月火星探査のためのAI・ロボティクス技術について―AI・ロボティクス技術の現状と今後の展望―
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
宇宙探査イノベーションハブ主任研究開発員
山崎 雅起 氏



Hondaの高度運転支援・自動運転の取組み
本田技研工業株式会社
電動事業開発本部 BEV開発センター
ソフトウェアデファインドモビリティ開発統括部
エグゼクティブチーフエンジニア
波多野 邦道 氏



ABCI：オープンAIクラウドの挑戦と今後の展望
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
デジタルアーキテクチャ研究センター 副連携研究室長
高野 了成 氏



生成AI実装元年を見据えた今後のITインフラのあり方について―GPU等の発熱への対応と省エネ化、そして脱炭素に向けた課題解決とは―
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
クラウド&ネットワークサービス部 第二サービス部門 部門長
松林 修 氏



エッジ知能の実現に向けたAIコンピューティングの展望
東京工業大学 科学技術創成研究院
AI コンピューティング研究ユニット
ユニット長・教授
本村 真人 氏

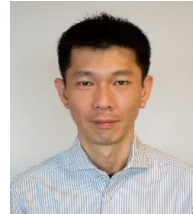
プログラム委員会メンバー



国立研究開発法人産業技術総合研究所
招聘研究員
委員長 内山 邦男



東京大学大学院工学系研究科
教授
委員 池田 誠



東京科学大学 教育研究組織
工学院 教授
委員 一色 剛



東京農工大学工学研究院
教授
委員 岩崎 裕江



株式会社スキママッチング
代表取締役 CEO
委員 岩淵 真人



日本電気株式会社デジタルテクノロジー開発
研究所主任研究員
委員 小林 悠記



株式会社日立製作所 研究開発グループ技術戦
略室主任研究員
委員 清水 正明



熊本大学半導体・デジタル研究教育機構
准教授
委員 瀬戸 謙修



インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社
コネクテッドセキュアシステムズ事業本部
IoTインダストリアル部 ディレクター
委員 細田 英樹



Advanced Micro Devices Inc.
アダプティブエンベデッドアンドAIグループ
テクニカルマネージャー
委員 立川 研之



ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社イ
メージング&センシングエッジコア技術部門 SA開
発部 シニアシステムアーキテクト
委員 松本 圭司



三菱電機株式会社FAシステム事業本部産業メ
カトロニクス事業部主席技監
委員 安井 公治



株式会社ネクスティ エレクトロニクス
フェロー博士（工学）MBA/デバイスソリュー
ションカンパニー事業開発ユニット
栗島 亨



Advanced Micro Devices Inc.
AI グループ AIプロダクトマーケティンググループ
シニアビジネスデベロップメントマネージャ
藤谷 つぐみ

ITメディア関連媒体による告知
ならびに取材活動







一般社団法人
日本電子プランニング協会

Q-STAR
一般社団法人 量子技術による新産業創造協議会

THE AUTOWARE FOUNDATION

一般社団法人
日本量子コンピューティング協会
JAPAN QUANTUM COMPUTING ASSOCIATION

一般社団法人
ソフトウェア協会

JEITA

JEVeC

NICT

ISSI

semir

AIPA
AI-IoT Promotions Association

SEA
一般社団法人
日本半導体製造装置協会
JAPAN SEMICONDUCTOR EQUIPMENT ASSOCIATION

MCPC
DXを推進する

JARA
一般社団法人 日本ロボット工業会
Japan Robot Association

JDCC
独立行政法人
日本ロボットセンター協議会
Japan Robot Center Council

IPA
独立行政法人
情報処理推進機構

QII

日本機械学会

JMS
日本材料科学会
The Society of Materials Science, Japan

EXGA
ENTERTAINMENT EX ASSOCIATION

Quantum Forum
一般社団法人
量子フォーラム

JARA
一般社団法人 日本自動車研究所

SICE
公益社団法人
日本計測自動制御学会

OPC
FOUNDATION

CSIRT
日本サイバーセキュリティ協会

JICA
国土交通省登録講習機関
一般社団法人
日本ドローン協会

JPCERT/CC

RSJ
日本ロボット学会
The Robotics Society of Japan

JARA
一般社団法人 日本ロボット工業会
Japan Robot Association

CCDS
一般社団法人 重要生活機器連携セキュリティ協議会
Connected Consumer Device Security Council

A map of Japan with callout boxes indicating semiconductor production locations and companies:

- 北海道:** パワー半導体 **Rapidus**
- 青森県:** SiC **富士電機**
- 石川県:** パワー半導 **TOSHIBA**
- 岩手県:** メモリ **KIOXIA**
- 山梨県:** パワー半導体 **RENESAS**
- 三重県:** メモリ、デンシ **KIOXIA**
- 三重県:** パワー半導 **USJC**
- 広島県:** パワー半導 **MITSUBISHI ELECTRIC**
- 福岡県:** SiC **ローム・アポロ株式会社**
- 広島県:** メモリ **Micron**
- 長崎県:** イメージセンサ **SONY**
- 熊本県:** ロジック **jasm** **tsmc**

Copyright © ITmedia Inc.

時間	枠時間	6月17日(火)テクノロジートレンド	6月18日(水) エッジAIインフラ	6月19日(木) エッジAIユースケース
9:25～9:30	5分	オープニング・メッセージ	オープニング・メッセージ	オープニング・メッセージ
9:30～10:10	40分	基調講演1-1 経産省（予定）	基調講演2-1 NVIDIA（予定）	基調講演3-1 調整中
10:15～10:55	40分	スポンサーセッション1-1 (プラチナスポンサー専用枠)	スポンサーセッション2-1 (プラチナスポンサー専用枠)	スポンサーセッション3-1 (プラチナスポンサー専用枠)
11:00～11:40	40分	招待講演1-2 アーム 横山氏	招待講演2-2 調整中	招待講演3-2 株式会社ティアフォー
11:45～12:15	30分	スポンサーセッション1-2 (ゴールドスポンサー専用枠)	スポンサーセッション2-2 (ゴールドスポンサー専用枠)	スポンサーセッション3-2 (ゴールドスポンサー専用枠)
12:15～13:00	45分	休憩	休憩	休憩
13:00～13:40	40分	基調講演1-3 Rapidus 折井氏	基調講演2-3 AMD Nick Ni 氏	基調講演3-3
13:45～14:25	40分	スポンサーセッション1-3 (プラチナスポンサー専用枠)	スポンサーセッション2-3 (プラチナスポンサー専用枠)	スポンサーセッション3-3 (プラチナスポンサー専用枠)
14:30～15:00	30分	スポンサーセッション1-4 (ゴールドスポンサー専用枠)	スポンサーセッション2-4 (ゴールドスポンサー専用枠)	スポンサーセッション3-4 (ゴールドスポンサー専用枠)
15:05～15:45	40分	招待講演1-4 EdgeCortex ダスグプタ氏	招待講演2-4 SambaNova Systems 林 憲一 氏	招待講演3-4 Taipei Computer Association（TCA）
15:50～16:20	30分	スポンサーセッション1-5 (ゴールドスポンサー専用枠)	スポンサーセッション2-5 (ゴールドスポンサー専用枠)	スポンサーセッション3-5 (ゴールドスポンサー専用枠)
16:25～16:55	30分	スポンサーセッション1-6 (シルバースポンサー専用枠)	スポンサーセッション2-6 (シルバースポンサー専用枠)	スポンサーセッション3-6 (シルバースポンサー専用枠)
17:00～17:40	40分	招待講演1-5 国立情報科学研究所 相澤彰子氏	招待講演2-5 産業技術総合研究所 大岩 寛 氏	招待講演3-5 Stability AI Shan Shan Wong 氏

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。



ご協賛企業様、代理店様から直接デジタルイベントへのご協賛をお申込みをいただけるようになりました！
申込可能な協賛枠や企業様のご協賛状況をリアルタイムで視覚的に確認可能です

ご予約はこちらから ▶ https://techlive-itmedia.resv.jp/direct_calendar.php?direct_id=16

ご協賛枠の予約受付完了までの流れ ※ 従来通り弊社営業担当経由でのご予約も可能です



カレンダーの見方



ご利用ガイド

- ご協賛を決定いただいたお客様
 - ・ 順次入稿シートをご案内いたしますので、今しばらくお待ちください。
- 仮押さえ有効期限について
 - ・ ステータスが仮押さえの枠の期限は、お申込みから14日間です。期限を超過すると枠は自動でキャンセルされます。
 - ・ ひとつのイベントにつき、予約者が同時に予約できるのは最大で3枠までとさせていただきます。
 - ・ 4枠目の予約を希望される場合は、すでに予約されている3枠のうち1枠をキャンセルしていただく必要があります。
 - ・ 他の企業様がお申込み、仮押さえをされる可能性があります。必要数だけの仮押さえをお願いいたします。
 - ・ 仮押さえから本予約へのステータス変更はシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
- キャンセルに関して
 - ・ キャンセルはお問い合わせフォームまでご連絡ください。担当者をご対応いたします。
 - ・ イベント企画書に掲載のキャンセル規定に基づき、キャンセル料が発生する場合がございます。
- 予約の変更に関して
 - ・ 予約完了後送られてくる予約受付メールに、URL、予約番号、確認コードの記載がございます。そちらからシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

セッションプラン					リストプラン	
	各日2社 6社限定	各日3社 9社限定	各日1社 3社限定	制限なし		
	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ	全リスト	セクションリスト
スポンサーセッション	40分	30分	30分	10分	—	—
全申込者リスト	3,000名想定 (上限3,500名)	—	—	—	3,000名想定 (上限3,500名)	—
協賛セクション申込者リスト	—	1,000名想定 (上限1,200名)	—	—	—	1,000名想定 (上限1,200名)
セッションアンケート	●	●	●	—	—	—
視聴者リード	●	●	150名想定 (自社コンテンツの接触者のみ)	50名想定 (自社コンテンツの接触者のみ)	—	—
事前アンケート結果	●	●	●	●	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●	●	●
資料配布	●	●	●	●	—	—
開催報告書	●	●	●	●	●	●
料金 (すべて税別・グロス価格)	¥3,500,000-	¥2,500,000-	¥1,500,000-	¥600,000-	¥3,500,000-	¥2,500,000-

※プラチナ、ゴールドの「提供リスト数」が指定の件数を超えた場合は参加登録日が早い順に、提供数を納品いたします。 ※全申込者リストは、登録者の参加希望セクションのデータも含まれます。
※ご協賛状況により、実施を見合わせる場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願い致します。
※スポンサーシップの枠はお申込み順となり、提供枠が埋まり次第終了となります。あらかじめご了承下さい。 ※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。
※ブロンズプランにつきましては、集客ページに講演情報を掲載する際、内容量を調整させていただく可能性がございます。予めご了承下さい。

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできる。スポンサーセッション枠をご利用可能。
- プラチナ、ゴールド、シルバープラン：Live配信＋アーカイブ
- ブロンズプラン：貴社支給動画配信。セッションアンケート、質問送信フォームはございません。

| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・製品選定における関与など

| セクション申込者リスト

- 協賛セクション申込者のリード情報をご提供。
 - ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・製品選定における関与など
- ※事前申込時に該当セクションを視聴希望としてチェックしている人(任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須)のリストが納品対象です。

| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせる自由設定可能。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

| 視聴者リード

- 貴社セッション視聴者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。
- ※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。
- 講演間に表示する幕間スライドに貴社のロゴを掲載。

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。
- 配布点数：ご講演資料＋3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

| 開催報告書

- アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施 集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。
- 個人情報は含まない集計データでの提供。

| 貴社セッションmp4動画納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000**

| セッション収録サポート

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供。
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金 **¥200,000~**

| リード情報×主催アンケート回答情報付与

- 視聴者の課題感などを収集している主催者アンケートの回答情報を、納品リードに付与して納品。
- リードフォロー時の参考情報としてお役立てください。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2>

料金 **¥200,000~**

| 納品リストへのABMデータ追加

- アイティメディアのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス。
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能。
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品。

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvml1jn

料金 **¥200,000**

| リード カスタム納品

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品。
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

リード件数によって料金は変動
料金 500件~
¥100,000~

| ブランディング施策

- イベント告知サイトに貴社情報を追加で掲載し、ブランディング施策として活用可能。
- 通常より大きく会社ロゴの表示。
- ショート動画(1分以内を推奨、最長2分まで)の埋め込み。
- フローティングバナー情報掲載。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

料金 **¥500,000**

| テレマーケティング

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数：50件~
- 期間：3~4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可。

料金 **¥75,000~**

| パネルディスカッションパッケージ コンテンツ二次利用

- 弊社にお任せいただいたパネルディスカッションパッケージで作成したコンテンツを主催イベントに再利用。
- 通常30分間のスポンサーセッション枠を2枠ご提供。過去制作した60分間のコンテンツをそのままお届け。
- 新規でコンテンツ制作を行わずに更なるリード獲得が可能。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-17/2czbqt5>

※価格・割引率はご協賛イベントによって変動いたします。
料金 **¥3,000,000**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

セッション動画活用リード獲得

- 講演動画や資料をTechFactoryに転載するサービス。
- セミナー後も継続的な【属性 & 件数を保証したリード獲得】が可能。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvr>

¥1,100,000
料金 **¥900,000**

レポート記事配信（ターゲットへプッシュ型で配信）

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。（アーカイブ掲載あり）
- 業種、職種、企業名など狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

タイアップ プッシュ ターゲティング & ABM 15,000通～
料金 **¥1,000,000～**

レポート記事掲載（広範に読者を記事へ誘導）

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作
- モノづくり・建築などの産業テクノロジー関心層が多く集まるメディア横断でタイアップ記事への誘導
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvk>

産業テクノロジーメディア横断 PV保証タイアップ 3,000PV保証
料金 **¥1,200,000**

セッションパンフレット作成（製造・建設関連）

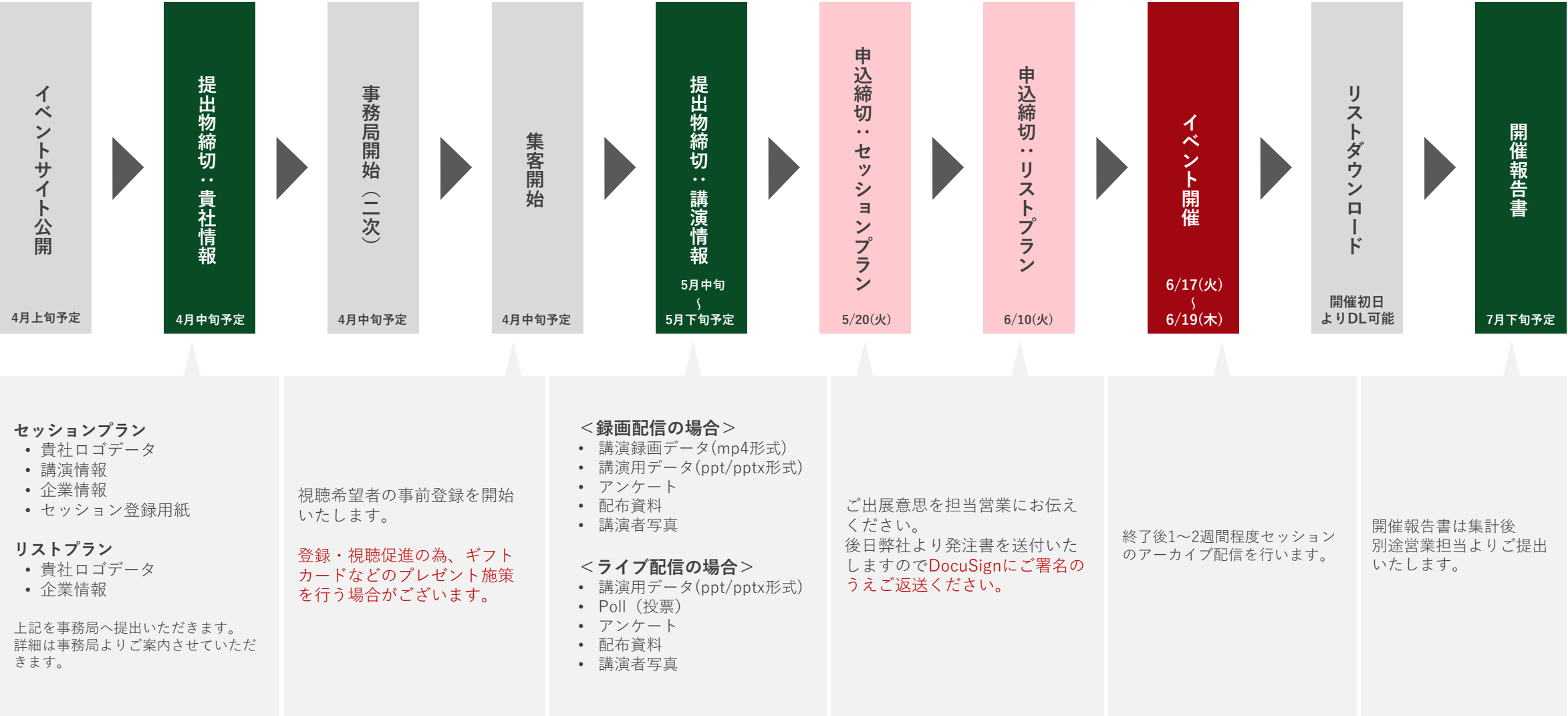
- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ（PDF/x）を納品
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載（2,000PV保証）
- 読者への認知獲得も狙える
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvv>

産業テクノロジーメディア横断 PV保証タイアップ 2,000PV保証
パンフレット制作（PDF/x納品）

料金 **¥1,200,000**

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡いたします。



キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 契約金額の50%
開催日40日以内のキャンセル : 契約金額の100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに中断（停止）してしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが中断（停止）した場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）してしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）してしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

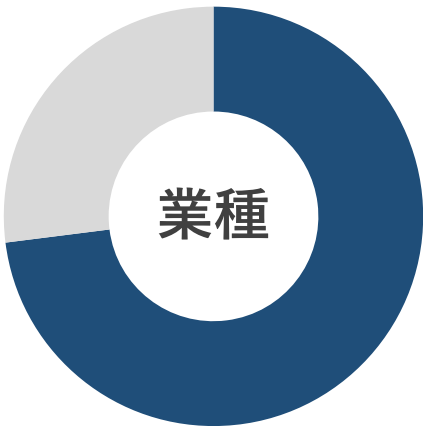
リスク5：視聴側における障害

- 総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10%未満の場合
視聴者側の環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
- 総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

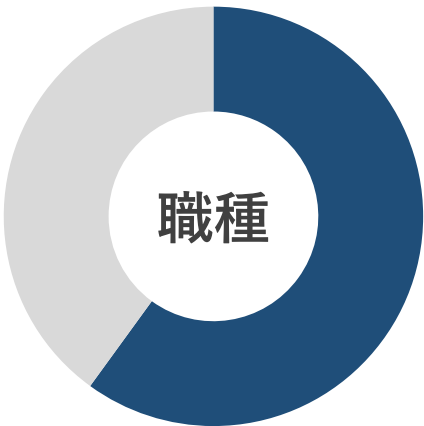
世界のエレクトロニクス動向が分かる総合情報メディア



- 媒体名 EE Times Japan
- URL <https://eetimes.itmedia.co.jp/>
- PV 約138万 PV/月 約38万 UB/月 ※2024年9月実績
- メルマガ配信数 約14.7万通

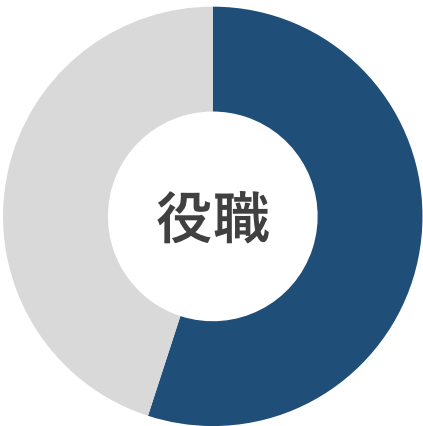


製造業 約73%



モノづくり関連職 約60%

主な内訳：モノづくり関連職 60.1%, その他39.9%



課長クラス以上 約55%

主な内訳：課長クラス20.8%, 係長・主任クラス15.2%

デジタルイベントに関するお問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル

（受付：13F）

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>

デジタルイベントの最新情報は[こちら](#)